

営農類型試算プログラム2 (Windows版) の開発						
[要約] プログラムは、Windows 98/95上で稼働するExcel 97/2000を利用する。また、プログラムの機能は、試算計画法を援用しており、品目や規模などの営農条件を適宜設定し、目標とする営農類型(計画案)を作成する。						
総合農林試験場・経営部・経営科	専門	情報処理	対象		分類	普及
資料名： 第37回長崎県試験研究・普及実績発表会(要旨) 平成12年度 九州地域試験研究成績・計画概要集(農業経営)						

[背景・ねらい]

地域農業振興計画の策定や認定農業者を中心とした農業経営の設計をする場合には、営農類型(農業経営計画)の作成が必要である。しかし、営農類型の作成では、組み合わせる品目や規模などの前提条件の下で、農業所得や労働時間などを算出するのに、多くの煩雑な計算を要する。そこで、簡単かつ迅速に農業経営目標の作成作業ができるように、パソコンを利用した支援ツールを開発する。

[成果の内容・特徴]

1. プログラムは、平成6年に当試験場経営部経営科で、既開発した「営農類型試算プログラム」(MS-DOS版「Lotus 1・2・3 R2.4J」利用)を、Windows 98/95上で稼働する「Excel 97/2000」を利用するプログラムに再構築したものである。
2. プログラムの機能は、品目の組み合わせ、規模、労働力、生産量、市場単価等の営農条件を自由に变化させ、営農類型を適宜組み立てて、目標とする営農類型(計画案)を作成するもので、試算計画法を援用している。
3. 品目データは、作物、工芸作物、野菜、花き、果樹、畜産、林産物・その他の7部門に計400品目を登録できる。
4. 品目データとして、「長崎県農林業基準技術」(長崎県農林部、平成11年改訂)から約200品目を収録している。
5. 各品目の生産費表は、農林水産省統計情報部の生産費調査報告の調査項目にほぼ準じており、耕種部門と畜産部門に分かれている。

[成果の活用面・留意点]

1. 認定農業者などの個別経営計画樹立、市町村や農協の各種農業振興計画策定、農業大学校教材、試験研究機関で開発された新技術の経営評価などに利用できる。
2. プログラムを利用するには、Excel 97/2000 (Windows版) がインストールされたパソコンが必要である。また、プログラム及びデータの容量は約15MBである。

[具体的データ]

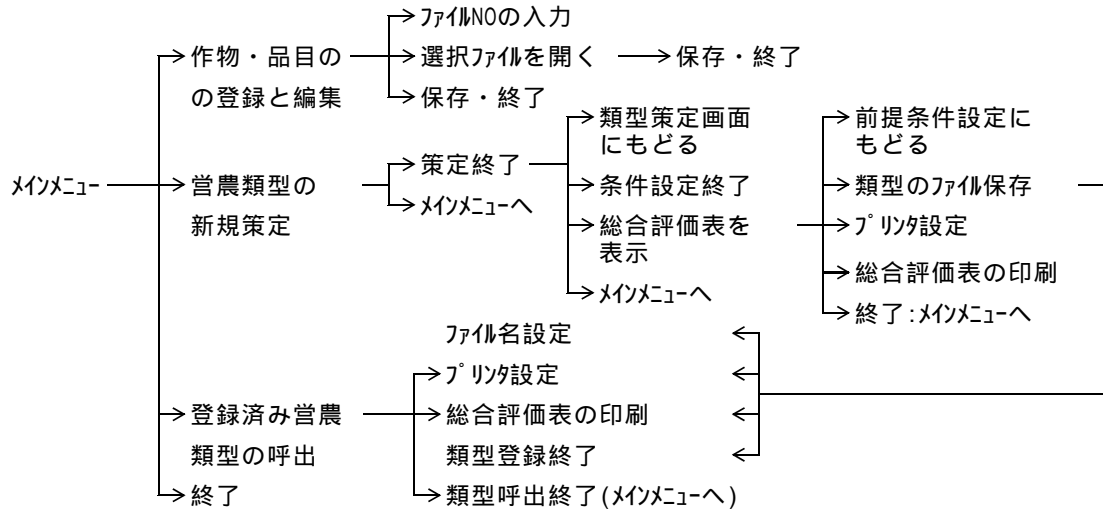


図1 営農類型試算プログラム2のフローチャート

《 営農類型の総合評価表 》 File Name: 類型例1.xls 面積:a,販売量:kg・頭・羽,金額:円,率:%

営農類型	水稻:普通7ha(a)	小麦:9.8ha(a)	大豆:転作3.1ha(a)					
農用地	水田面積 (自作地)	(借入地)	畑樹園地面積 (自作地)	(借入地)	その他面積	経営耕地面積		
	1,020	500	520	0	0	1,020		
	自作地面積	借入地面積	借地率	延付付面積	土地利用	遊休水田	遊休畑樹園地	
	500	520	51	2,000	196	0	0	
労働量	家族労働力	1日当たり労働時間	年間1人平均労働日数	家族年間労働可能時間	家族月間労働平均可能時間	年間必要労働時間	雇用労働時間	雇用依存率
	2.0	8.0	200	3,200.0	266.7	3,270.2	713.4	21.8
	*****	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	家族	185.0	124.4	188.4	115.2	266.7	266.7	266.7
	雇用	0.0	0.0	0.0	0.0	159.1	169.0	69.1
	合計	185.0	124.4	188.4	115.2	425.8	435.7	335.8
	家族負荷指数	69.4	46.7	70.7	43.2	159.7	163.4	125.9
	*****	8月	9月	10月	11月	12月		年間合計
	家族	266.7	251.8	266.7	266.7	92.0		2,556.8
	雇用	72.7	0.0	59.1	184.2	0.0		713.4
	合計	339.4	251.8	325.8	450.9	92.0		3,270.2
	家族負荷指数	127.3	94.4	122.2	169.1	34.5		127.9
収益性	農業粗収入	農業経営費	農業所得	農業所得率	雇用労賃単価	支払地代	雇用労賃	固定費率
	21,200,806	13,794,340	7,406,466	34.9	650	525,200	463,710	63.6
部門内訳	***面積:a,販売量:kg・頭・羽,金額:円,市場単価:円/kg・頭・100羽***							
	部門	作付面積頭数	単位生産量	販売量	市場単価	粗収入	所得	構成比 労働時間
	水稻:普通7ha(a)	700	540	37,800	296	10,763,410	4,912,608	66.3 1,071.0
	小麦:9.8ha(a)	980	450	44,100	149	6,248,382	463,304	6.3 1,048.6
	大豆:転作3.1ha(a)	310	335	10,385	236	2,363,564	741,844	10.0 297.6
	アスパラガス:転作10a(a)	10	2,300	2,300	1,100	1,825,450	1,288,710	17.4 853.0
		0		0		0	0	0.0 0.0
		0		0		0	0	0.0 0.0

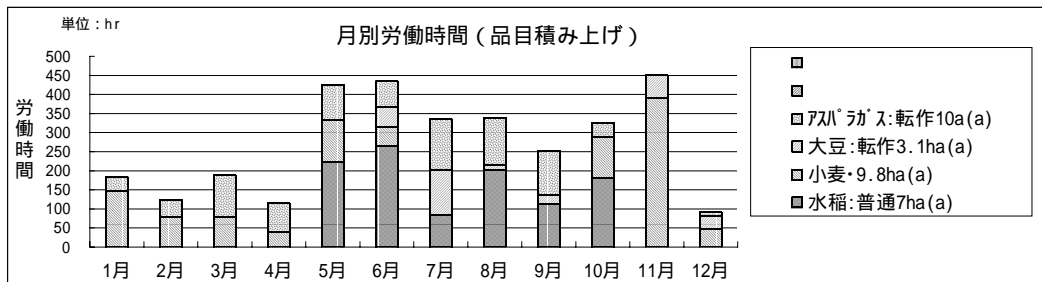


図2 「営農類型の総合評価表と月別労働時間グラフ」のイメージ図

[その他]

研究課題名：農業経営管理支援技術の開発
 予算区分：県単
 研究期間：平成12年度（平成11～13年）
 研究担当者：寺島正彦
 既発表論文等：